

製品名: TIA1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82425**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	43kDa

抗原情報

遺伝子名	TIA1
別名	WDM; TIA-1
遺伝子 ID	7072.0
SwissProt ID	P31483
免疫原	大腸菌で発現したヒト TIA1 (AA: 1-215) の精製された組み換え断片。

背景

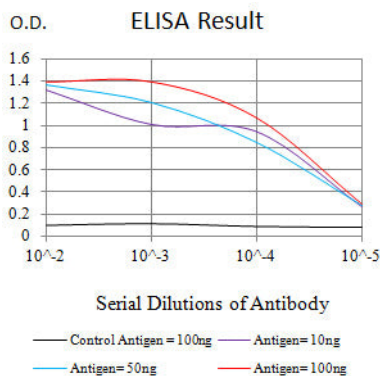
この遺伝子によってコードされる産物は RNA 結合タンパク質ファミリーに属し、細胞傷害性リンパ球 (CTL) 標的細胞に対して核酸分解活性を有する。このタンパク質はポリ(A)ホモポリマーを優先的に認識し、CTL 標的細胞において DNA 断片化を誘導するため、

アポトーシス誘導に関与する可能性があることが示唆されている。顆粒に結合した主要なタンパク質は 15kDa のタンパク質であり、これは 40kDa の産物のカルボキシル末端からタンパク質分解によって生成されと考えられている。この遺伝子には、選択的スプライシングによって異なるアイソフォームが形成されることが確認されている。

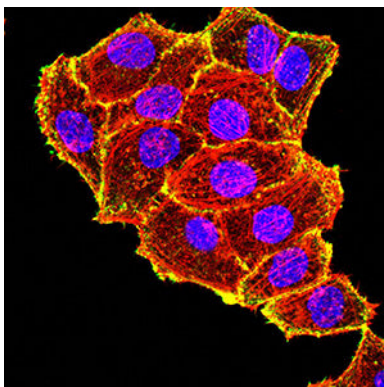
研究分野

アポトーシス

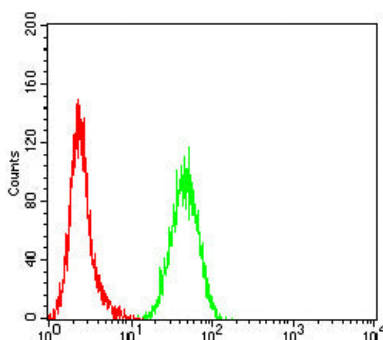
画像データ



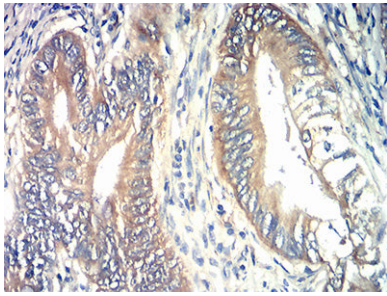
黒線：コントロール抗原 (100 ng) 紫線：抗原 (10 ng) 青線：抗原 (50 ng) 赤線：抗原 (100 ng)



TIA1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青：DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤：Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



TIA1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



TIA1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。